

「子供の心を育てる一声を」

あのレストランは、上品すぎて「敷居が高い」？

伏虎義務教育学校長 十河 秀彰

ある報道番組のインタビューの中で、インタビューワーが「それって好感度、爆上がりだな。」とコメントを述べるのを聞いて、クスリと笑ってしまいました。将来、ニュースの中でも、「ガン見されたことに（じっと凝視されたことに）腹を立て…」などの表現が普通に使われる時代が来るかもしれない。

先日、2019年度の「国語に関する世論調査」の結果が発表された。「浮足立つ」、「敷居が高い」、「手をこまねく」が例示され、本来の意味とは異なる理解がされていると報告された。また、「国語が乱れている」と感じている人は、66.1%で、20年前と比べて、19.7%減少している。1番多い理由は、「言葉は時代によって変わる」で、文化庁は、スマートフォンやSNSで、多様な表現が発信され、言葉に対する寛容度が高くなったのではと考察している。



一方、乱れを感じる理由は、「敬語の使い方」と「若者言葉」がそれぞれ60%を超え、特に16歳から19歳までの年代で、若者言葉が乱れていると感じている人は84.4%もいることは興味深い。例えば、「やばい」という言葉は、多義的に使われ、ウェブ上の辞書で「あなたの言葉を辞書に載せよう。2015」キャンペーンで投稿された定義では、◆たった3文字ですべての感情を表現できるマジヤバイ言葉◆程度が甚だしい様。古語の「いみじ」と同義。主観的な感覚に基づいた判断に使われるなど、なるほどと納得できるものが寄せられていた。また、タメ口と敬語の中間に位置付けることができるだろうか、「そうっす（そうです）」や「あざっす（ありがとうございます）」なども言葉の乱れと受け取るか、親しみを感じる表現と受け取るかは意見の分かれるところだろう。

2020年9月30日付、読売新聞の社説の中で、「SNSでは短文が多用され、主旨や感情が伝わりにくい面がある。仲間内なら通じるかもしれないが、相手の世代や状況によっては逆の意味に取られかねない。場に応じて、使うべき言葉をしっかりと選び、適切に用いることが大切だ。」と強調している。しっかりと選び、適切に用いるためには、気持ちに合った豊かな語彙力を身に着ける必要がある。和歌山市の児童生徒には、自分の感情を表すとき、たった3文字の言葉ではなく様々な言葉で表現してもらいたい。発する側と受け取る側のずれが生じないように、言葉を身に着け、言葉を選び、伝えていくことが、確かなコミュニケーションと相互理解につながるのだ。

師走になり、日暮れが早くなると同時に交通量も大変増加します 危険がいっぱい!

早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。年末に向けて慌ただしい日々が続く人も多いのではないのでしょうか。

警察庁の統計によれば、12月は例年交通事故が年間で最も多いそうです。師走という言葉通り、人が動くことがとにかく多い時期で、交通量もやはり12月が年間を通して一番多く、それに伴い当然事故が発生する可能性も高くなります。また、この時期の「忙しい」という感覚は、心に余裕もなくなり交通事故を起こす要因にもなりえます。特に薄暮（日没から暗くなるまでの間）に多く発生しているとのことなので十分注意していきましょう。

自転車もね!

自転車安全利用五則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る ○飲酒運転・二人乗り・並進の禁止 ○夜間はライト点灯
○交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子供はヘルメットを着用



環境 浄化 活動

青少年健全育成のために少年センターでは月に数回程度立入調査を実施しています。

タバコや有害図書（性・暴力・自殺・犯罪等に関して、露骨な、もしくは興味本位の取り上げ方をし、青少年の人格形成に有害である可能性があるとして政府や地方自治体等によって指定される出版物 ただし一般的な出版物だけではなくゲームソフト等も対象となる場合がある）等が青少年に販売されていないか、目に触れやすい場所に設置されていないか等、コンビニや書店で主に警察OBの職員が担当しています。



なやんだとき、こまったとき 相談ダイヤル

《様々な相談》

こども総合支援センター	402-7831	月～金	9:00～21:00
子どもと家庭のテレホン110番	447-1152	毎日	24時間対応
和歌山児童家庭支援センターきずな	460-8044	月～金	9:00～18:00
県教育委員会教育支援課	422-7000	月～金	9:00～12:00 13:00～17:00 祝日年末年始を除く

《いじめに関する相談》

少年センター	425-2351	月～金	9:00～16:00
ヤングテレホン・いじめ110番	425-7867	月～金	9:00～17:45
24時間子供SOSダイヤル	0120-0-78310	毎日	24時間対応

《命に関する相談》

和歌山いのちの電話	424-5000	毎日	10:00～22:00
-----------	----------	----	-------------



いじめ・不登校に関する検討委員会
和歌山市教育委員会